

県民の友 12

No.1036
令和6年
[2024]
月号



県政最前線

こどもと一緒に
明るい未来へ

「子どもと一緒に あか あいら 明るい未来へ あいら あいら」

問 子ども未来課
073-441-2492
073-441-2491

すべての子どもが将来にわたって幸せな生活を送ることができる「子どもまんなか社会」。これは、令和5年4月に施行された「子ども基本法」がめざす姿です。子どもの声を聴き、子どもの視点に立った取組を進めることが、子どもまんなか社会の実現につながっていきます。

これからの未来を作る主役は子どもたちです。県では、子どもの声を聴くこと、子どもの成長や子どもを生み育てる人を支援する「子ども施策」を進めることに、一層力を入れて取り組んでいきます。

Q 「子ども」って何歳までのこと?

A 年齢で区切らず、心と身体の発達の過程にある人を「子ども」としています。

「子ども基本法」をもっと知ろう



「子どもの声に耳を傾ける こえ みみ かたむ

子どもまんなか社会の実現のためには、すべての人が、子どもを社会の一員と捉え、その意見を尊重する意識を持つことが大切です。自分の声が社会に影響を与えるという経験は、子どもの自己肯定感や社会の一員としての意識を高めます。また、当事者である子どもの意見を聴くことで、行政機関はより効果的な施策を講じることが出来ます。

県においても、「子どもまんなか社会をつくるため、子どもの声を広く集める取組を始めます。」

例えば・・・

・「子どもへのインタビュー」
大人に話を聞いてもらっているか?等をテーマに、小・中・高校などで子どもの意見を聴く場を設けています。

・会議への子どもの参画
子どもの視点で検討を行うため、子ども施策の審議等を行う「和歌山県子ども施策審議会」の委員を高校生に委嘱しています。

アンケートの実施

さまざまな形で意見を聴くため、子どもを対象としたオンラインアンケートを行っています。
(※モニター募集は既に終了)

アドボケイトの派遣

さまざまな事情で保護者との生活が困難になった子どものもとに、意見表明の支援を行う「アドボケイト」を派遣し、その声を周囲の大人などへ届ける活動をしています。

集めた意見は・・・

より良い和歌山県をつくるための施策づくりや
計画づくりに活用

インタビュー



子ども施策審議会
高校生の田中委員に
聞きました!

和歌山県子ども施策審議会 委員

桐蔭高校 田中 那美 さん

子どもまんなか社会の実現には、子どもの声を大人が聴き、その声を基盤とした社会づくりが進むことが大切だと思います。

家庭や学校のほか、子ども食堂など地域の中にも子どもが安心して過ごせる場がたくさんあれば、もっと意見を言う機会が増えたり、意見を言いやすくなるのではと感じています。

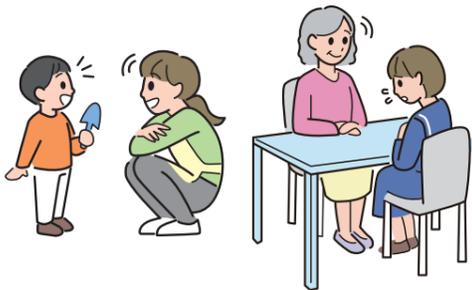
子どもの声が反映された社会づくりが進むよう、私も子ども代表の委員として思いを伝えていきたいです。

「子どもの声を聴くために こえ き

子どもが意見を言いやすい環境を作るためには、大人が話を聴く力を身につけ、家庭や学校など普段の生活の中で「子どもの話をしっかりと聴く」ことが重要です。

身につけたい行動

- ・興味を持って聴き、相手の視点で考える
- ・発言に時間がかかっても待つ
- ・あいづちを打ったり、アイコンタクトを取って聴く
- ・年代や発達の程度に応じた言葉遣い・表現をする
- ・どのような意見も一度受け止める



避けたい行動

- ・怒る
- ・上から目線で話す
- ・意見を否定する
- ・待てずに話を打ち切る・遮る



子ども家庭庁「子ども・若者の意見の政策反映に向けたガイドライン」および子どもへの聞き取り結果を基に県作成

「子どもの権利を知る」

世界中のすべての子どもが持つ権利を定めた「児童の権利に関する条約」では、①子どもの意見の尊重、②生命、生存および発達に対する権利、③差別の禁止、④子どもの最善の利益といった4原則が特に重要な考え方となっており、子ども基本法でも、この原則を大切にしながら子ども施策を進めることとされています。子どもの権利を守るためには、大人もこれらの権利を理解し、尊重することが大切です。

児童の権利に関する条約 「子どもの意見の尊重」

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、大人はその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します。



初芝橋本中学校でのヒアリングの様子

わかやまで

「子どもを生き、育てる」

子どもが幸せな生活を送るためには、安心して子どもを生き、育てることができる環境を整えることも必要です。
県では、妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援、無理なく子育てができる環境整備、「子ども」の居場所づくりなどに取り組み、子どもに優しい社会づくりを進めています。



紀州っ子いっぱいサポート (保育所等利用料・副食費支援)

3〜5歳までの子どもに加え、一定の所得制限のもと0〜2歳の「子ども」の利用料を無償化しています。
また、3〜5歳までの子どもがいる多子世帯に副食費を助成しています。

利用料無償化の対象

	0~2歳	3~5歳
第1子	住民税非課税世帯	所得制限なし
第2子	年収約360万円未満世帯	
第3子	所得制限なし	

●…国が補助 ●…県・市町村が補助

学校給食費の無償化

県が市町村を財政的に支援し、県内の市町村立小中学校（全校で給食を実施していない和歌山市の中学校を除く）と県立特別支援学校で学校給食費を無償化しています。

問 教育支援課 ☎073・441・3700
FAX 073・441・3697

和歌山「子どもまんなか応援団」

子育てと仕事の両立を進め、子どもや子育て中の方を支援する事業所や団体を「和歌山「子どもまんなか応援団」として登録し、「子どもまんなか」に関するセミナー、情報提供やコンサルティングを行っています。

「子ども食堂」

地域の有志で運営される「子ども食堂」は、子どもたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。
県では、その機能強化や新規開設の費用を補助しています。
また、「和歌山県「子ども食堂」応援ネットワーク」を設置し、子ども食堂が持続的に運営できるよう、寄付者と子ども食堂のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを行っています。

里親への支援

さまざまな事情で家族と離れて暮らす子どもを、愛情と理解を持って育ててくれる人を「里親」といいます。
県では、養育費や手当を支給することも定期的な家庭訪問を行い、里親となる方を支援しています。

問 県子ども支援課 ☎073・441・2490
FAX 073・441・2491



不妊に悩む方へ

ここのとりサポートをご存じですか？

健康推進課

☎073・441・2642
FAX 073・428・2325

子どもを望む夫婦を経済的に支援しています。また、県内4つの保健所で医師や保健師等による不妊相談も行っています。



助成上限額

一般不妊治療	3万円
不妊治療(先進医療)	10万円
不育症検査	6万円

WEBサイト「わかやま子育ての広場」では、より多くの支援制度の情報を掲載しています。また、協賛店で割引やプレゼント等の優待サービスが利用できる「わかやま子育て支援パスポート」も発行しています。
ぜひご覧ください。

※紹介した内容は、市町村によって実況が異なる場合があります。
詳しくは担当課または市町村にお問い合わせください。



今年度からスタート！

妊産婦アクセス支援事業

問 医療課 ☎073・441・2604
FAX 073・424・0425

どこに住んでいても安全で安心に妊娠や出産ができる、適切な医療や保健サービスが受けられる環境を実現するため、妊婦健診や出産のために遠方の分娩施設(※)への通院が必要な妊産婦の方に、交通費や宿泊費を助成します。

※分娩施設：出産のできる病院・診療所・助産所



交通費
助成額 「単価」×「移動回数」×3分の2 (単価)2千円〜1万円
※距離と移動方法に応じて変動(移動回数対象となつた時期にのみ)
初期：23週・17回まで
24週〜35週：13回まで
36週以上：7回まで

宿泊費
助成額 「出産のための宿泊にかつた費用」1〜2千円/泊
条件 自宅または里帰り先から最寄りの分娩施設までの距離が60km以上

条件 自宅または里帰り先から最寄りの分娩施設までの距離が20km以上

支援内容はお住まいの市町村によって異なります。
詳しくはこちら



子ども・子育ての相談窓口

- ◆ 子どもに関する相談全般
全国共通相談ダイヤル 24時間365日
【虐待対応】 ☎189
【相談専用】 ☎0120-189-783
- 親子のための相談LINE
平日10:00~20:00
- 県児童相談所
月~金曜9:00~17:45 祝日、年末年始を除く
 - ・中央児童相談所(和歌山市)
☎073-445-5312 FAX073-445-3770
 - ・紀南児童相談所(田辺市)
☎0739-22-1588 FAX0739-22-1917
 - ・紀南児童相談所新宮分室(新宮市)
☎0735-21-9634 FAX0735-21-9648

- ◆ 妊娠前~子育て期の相談全般
各市町村の子育て世代包括支援センター
- ◆ 子どもの急な病気・けが
子ども救急相談ダイヤル
☎#8000(プッシュ回線・携帯電話)
☎073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)
平日19:00~翌朝9:00
土日祝日・年末年始(12/29~1/3)9:00~翌朝9:00
- ◆ 専門知識・技術が必要な子どもや家庭の悩み
和歌山児童家庭支援センターぎずな(和歌山市)
☎073-460-8044 FAX073-460-8480
月~金曜9:00~18:00 祝日、年末年始を除く
くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ(白浜町)
☎(FAX)0739-45-8818
月~金曜9:00~17:45 祝日、年末年始を除く





わかやま 2024 年を振り返って



1月

1日 **令和6年能登半島地震の被災地支援を開始**

緊急消防援助隊和歌山県大隊が活動を開始
1月5日からは県職員による被災地支援を実施

2月

1日 **和歌山県パートナーシップ宣誓制度スタート**

お互いを人生のパートナーと約束する性的少数者のカップルが、協力して共同生活を行うパートナーシップ関係にあると宣誓したことを県が証明(受領証を交付)する制度を開始



レインボーフラッグ



石川県能登町での被災地支援活動

5日 **「空飛ぶクルマ」の実用化に向け連携協定を締結**
次世代の乗り物として期待されている「空飛ぶクルマ」の県内での実用化に向け(株)H-I、(株)長大、南海電気鉄道(株)と連携体制を構築

3月

13日 **カイトスロケット初号機打上げ**

日本初の民間ロケット射場「スペースポート紀伊」からカイトスロケット初号機が打ち上げられ、打上げ5秒後に自立飛行中斷
※12月14日に2号機の打上げが決定

4月

1日 **和歌山県部落差別の解消の推進に関する条例の改正・施行**

部落差別を行った県内事業者を公表することができる改正条例を施行

1日 **和歌山県立医科大学大学院医学薬学総合研究科を開設**
公立大学では初、近畿地方の国公立大学でも初となる医薬統合型大学院を設置

5月

22日 **和歌山県立近代美術館と全米日系人博物館が姉妹ミュージアム提携を締結**

1日 **第35回全国「みどりの愛護の日」**

緑豊かな潤いのある住みよい環境づくりを推進するため、和歌山県で初めて開催
秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を賜り、式典や記念植樹を実施



和歌山城公園での記念植樹

2日 **国道371号石仏バイパス・天見紀見トンネルの開通**

大阪府と和歌山県が整備を進めてきた石仏バイパス・天見紀見トンネルの全線約7.1km(今回供用3.7km)が完成

5日 **和歌山県こども食堂応援ネットワーク設立記念シンポジウム**

こども食堂の持続的な活動を応援するためネットワークを設立し、現状や必要性を周知するシンポジウムを開催



国道371号石仏バイパス・天見紀見トンネル開通式典

7月

1日 **家庭用使用済み天ぷら油の回収実証の開始**

今は捨てられてしまっている家庭用の使用済み天ぷら油を回収し、CO₂削減効果の高い燃料等へと活用する仕組みの構築をめざした実証事業を開始

7日 **「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録20周年**

県内社寺等における特別企画や令和の熊野詣、和歌山県立博物館での5期にわたる特別展など、和歌山全域で世界遺産登録20周年を記念したキャンペーンを実施



熊野古道大門坂



回収ボックス

8月

1日 **パリオリンピックフェンシング女子フルレール団体で和歌山県出身の東晟良選手が銅メダルを獲得**

27日 **第49回全国育樹祭和歌山県実行委員会を設立**
2026年秋季に田辺市や白浜町などで開催する全国育樹祭の準備を進めるための実行委員会を設立

9月

5日 **和歌山県土砂災害啓発センターと稲むらの火の館がNIPPON防災資産(優良認定)に認定**

地域で発生した災害の状況を分かりやすく伝える施設や災害の教訓を伝える活動を内閣府特命担当大臣(防災)および国土交通大臣が認定



和歌山県土砂災害啓発センター

21日 **「空飛ぶクルマ」の実証飛行**

「空飛ぶクルマ」が県内に初上陸し、串本町潮岬望楼の芝にて実証飛行を実施



県内で初めて飛行した「空飛ぶクルマ」

10月

1日 **和歌山県新総合計画 県民総参加プログラムを開始**

未来の和歌山について一緒に考え、意見やアイデアを頂くため、2040年の和歌山を語る会(熟議)や作文・絵画コンクールなどを実施し、1,000人を超える県民が参加

わかやまプレ万博

万博開催を半年後に控え、万博を体感できる県民参加型の「わかやまプレ万博」を開催



大阪・関西万博公式キャラクター ミヤクミヤフ ©Expo 2025

衆議院議員総選挙

エンジン01 in 和歌山有田

第一線で活躍する文化人による多数の講座やイベントを実施

新宮紀宝道路供用開始

新宮北IC(紀宝IC)熊野川河口大橋含むが開通し三重県とのアクセスが向上

大阪・関西万博 開催100日前イベント

「未来へのかけ橋」将来世代に繋がる和歌山の未来を創造」をテーマに開催



新宮紀宝道路

12月

11月

けんりついかだいがく
県立医科大学から

①最新の医学・医療カンファランス
テーマ:新型コロナウイルスとエコノミークラス症候群、災害時でも安心して医療をうけられるには
時:1月9日(木)14:00~16:00
場:県立医科大学紀三井寺キャンパス図書館棟(和歌山市)
定:30人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメールで申込書(WEBサイトで配布)を12月19日までに県立医科大学生涯研修センター ☎073-441-0789 FAX073-441-0713
 life@wakayama-med.ac.jp
 ②市民公開講座
テーマ:がん専門医療人と地域との連携における課題
時:1月25日(土)13:00~15:30
場:県立医科大学高度医療人育成センター(和歌山市)
定:100人 **先着順**
問:県立医科大学経理課 ☎073-441-0516 FAX073-441-0706
 (和歌山県立医科大学) ☎
 ※手話通訳・要約筆記は(②のみ1月15日までに)要予約

てんじばん
点字版・マルチメディア
 ばん ぼしけんこうてちよう
デジ版母子健康手帳を
 ぞん
ご存じですか

視覚に障害のある妊産婦の方には、点字版またはマルチメディアデジ版の母子健康手帳の交付が可能です。必要な方は妊娠届出書の提出時などにご相談ください。

問:市町村

ねんまつ たから はつばい
年末ジャンボ宝くじ発売!

宝くじの購入はぜひ県内で。
発売期間:11月20日~12月21日
問:財政課 ☎073-441-2160 FAX073-422-8384

なんびよう ほけんそうだんしえん
難病・こども保健相談支援センターから

①難病患者・家族交流会
時:(1)12月18日(水)13:30~15:00
 (2)1月20日(月)13:30~15:00
 (3)2月19日(水)13:30~15:30
場:県難病・こども保健相談支援センター(和歌山市)
対・定:(1)全身性アミロイドーシス患者と家族(2)下垂体疾患患者と家族(3)サルコイドーシス患者と家族 各10人 **先着順**
申:電話、FAXで住所、氏名、電話番号、参加人数を各開催日の2日前までに問合先
 ②難病患者就労支援セミナー
時:2月6日(木)13:30~16:00
場・対・定:県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市) 難病患者とその家族、事業主、難病患者支援関係者 30人 **先着順**
申:電話、FAX、インターネットで1月30日(手話通訳・要約筆記は12月26日)までに問合先
 ③県難病の子ども家族会学習会「介護をカエル、あかりでカエル」講演会及びあかり作り
時:2月2日(日)14:00~15:30
場・対:ビッグ愛(和歌山市) 病気や障害のあるこどもの家族、支援関係者等
定・費:30人 **先着順** 1,000円(材料費)
申:インターネットで1月22日(手話通訳・要約筆記は12月25日、一時保育は1月22日)までに問合先
 ①②③共通
問:県難病・こども保健相談支援センター ☎073-445-0520 FAX073-445-0603

自然の中で心はぐくむ 体験がいっぱい
 せいしょうねん いえ
青少年の家

しらすき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家

〒649-1123 由良町大引961-1 ☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352
 えきたいちっそ じっけん
液体窒素実験
時:2月8日(土)13:00~15:00
定:10家族 **抽選**
費:500円/人+1,500円/家族
申:12月8日~1月10日
 ※申し込み方法など詳しくは施設へお問い合わせください。 ○○青少年の家

アスレチックアカデミー

運動と脳トレを組み合わせたエクササイズ「ライフキネティック」に挑戦
時:12月21日(土)13:30~15:00
場:ビッグウエーブ(和歌山市)
対・定:年少~年長児 30人 **先着順**
費:900円
申・問:来所で12月2日13:00から和歌山ビッグホエール管理事務所 〒640-8319和歌山市手平2-1-1和歌山ビッグホエール ☎073-433-0035 FAX073-433-4181
 (和歌山ビッグホエール)

こうえんかい せい せい かんが
講演会「性」を知り、「生」を考える
 じぶん い
~自分らしく生きるために~

時:1月18日(土)10:00~11:30
場・定:県ジェンダー平等推進センター(和歌山市) 50人 **先着順**
申・問:Eメール、インターネットで氏名、電話番号、メールアドレスをSAYHELLO.WAKAYAMA (セイハローワカヤマ) sayhello.wakayama@gmail.com

けんしよくいん じよせい
県職員をめざす女性のための
 しごと
仕事ガイダンス

女性職員とキャリアアップやライフワークバランスなどについてフリートークを行えるガイダンスをWEB開催
時:12月20日(金)10:00~16:00
定:40人 **先着順**
申・問:インターネットで12月13日までに県人事委員会事務局 ☎073-441-3763 FAX073-433-4085

しおのみさき せいしょうねん いえ
潮岬青少年の家

〒649-3502 串本町潮岬669 ☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182
 が
ポンカン狩り!と
 りょうり たいけん
料理・クラフト体験!
時:1月18日(土)~19日(日) 1泊2日
定・申:6家族 **先着順** 12月13~27日
費:7,500~8,030円/人

よ う きょうしつ
寄せ植え教室

時:①2月1日(土)②2月2日(日)いずれも14:00~15:30
場:①紀の国住宅南コミュニティセンター(和歌山市) ②有田振興局(湯浅町)
対:県内在住・在勤・在学の方
定・費:各40人 **抽選** 2,000円
申・問:郵送、FAX、Eメール、来所で住所、氏名、電話番号、参加希望日を1月10日までに県花を愛する県民の集い事務局(県庁県民生活課内) ☎073-441-2598 FAX073-433-1771
 e0313001@pref.wakayama.lg.jp
 ※手話通訳・要約筆記は要予約

けんりつやかんちゅうがく たいけんじゅぎょうかい
県立夜間中学体験授業会
 こべつそうだんかい
個別相談会

時:①12月18日(水)②1月31日(金)いずれも17:10~19:20
場:①新宮市丹鶴ホール ②東牟婁振興局(新宮市)
申・問:郵送、FAX、インターネットで住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望日を開催日1週間前までに義務教育課 ☎073-441-3709 FAX073-424-8877

しょく あんぜんいけんこうかんかい
食の安全意見交換会

テーマ:知っておきたい食中毒予防と食品添加物
時:12月13日(金)13:30~14:30
場:御坊保健所(御坊市)
定:30人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月11日までに生活衛生課 ☎073-441-2634 FAX073-432-1952
 e0316001@pref.wakayama.lg.jp

なんちようしゃ しゅわきょうしつ
難聴者サロン・手話教室

時:【サロン】1月6日【教室】12月16日いずれも月曜13:30~15:00
場:ビッグ愛(和歌山市)
対・定:県内在住の難聴の方 各20人 **先着順**
問:県聴覚障害者情報センター ☎073-421-6311 FAX073-421-6411
 (和歌山県聴覚障害者情報センター)

12 おしらせ
 月号

県庁・県教育庁 ☎073-432-4111 (代表)
 郵送: 〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

各振興局代表電話
 海草 ☎073-432-4111 健康福祉部
 健康福祉部 ☎073-482-0600 建設部
 建設部 ☎073-488-7876 那賀 ☎0736-63-0100 健康福祉部
 伊都 ☎0736-34-1700 健康福祉部
 健康福祉部 ☎0736-42-3210 有田 ☎0737-63-4111 日高 ☎0738-22-3111 健康福祉部
 健康福祉部 ☎0738-22-3481 西牟婁 ☎0739-22-1200 東牟婁 ☎0735-22-8551 健康福祉部
 健康福祉部 ☎0735-72-0525 串本支所 串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法 問…問合せ Eメール WEBサイトを検索
 掲載のイベントについては、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

公式SNSで 県政情報を 配信中▶▶▶
 X LINE Facebook Instagram YouTube

けんりつさんぎょうぎじゅつせんもんがくいん
県立産業技術専門学院から

①オープンキャンパス(体験入学)【和歌山学院】
時:12月14日、2月15日 いずれも土曜9:30~
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)【田辺学院】
時:12月21日(土)、1月7日(火)、2月15日(土) いずれも9:30~
場:田辺産業技術専門学院(田辺市)※情報システム科のみ情報交流センター Big-U【共通】
対:中学・高校生、一般
申・問:電話、FAX、インターネットで氏名、電話番号、学校名(生徒のみ)、体験希望科を各開催日の2日前13時までに各学院
 和歌山産業技術専門学院 ☎073-477-1253 FAX073-477-1254
 田辺産業技術専門学院 ☎0739-22-2259 FAX0739-22-3123
 ②和歌山学院 建築工学科説明会
 最短で2級建築士の受験資格が取れる方法を教えます
時:1月11日(土)14:00~15:00
場・定:和歌山産業技術専門学院(和歌山市) 15人 **先着順**
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、メールアドレスを1月8日までに会場 ☎073-477-1253 FAX073-477-1254
 e0607011@pref.wakayama.lg.jp

もよお
催し

かい わかやま
わかちあいの会和歌山
 はな しわす かい
「うめの花」師走の会

大切な人を亡くされた方を支援する講演会、音楽会、交流会
時:12月21日(土)12:30~16:00
場・定:ビッグ愛(和歌山市) 25人 **先着順**
申・問:郵送、電話、FAXで住所、氏名、電話番号を12月13日までに県精神保健福祉センター 〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛2階 ☎073-435-5194 FAX073-435-5193
 ※一時保育・手話通訳は要予約

きのくにロボット
フェスティバル2024

ものづくりと科学技術の発展をめざした催し
 ①全日本小中学生ロボット選手権
 ②きのくに高校生ロボットコンテスト
 ③スーパーロボットショーなど
時:12月15日(日)9:20~15:30
場:御坊市立体育館
問:御坊商工会議所 ☎0738-22-1008 FAX0738-23-1245
 きのくにロボットフェスティバル



けんちよう わか ちから
県庁の若い力

土木職は、県が所管する道路や河川等の施設の新設・更新・維持管理を担う職種です。何十年も前に作られた施設を現代に合わせて再設計できることが土木職ならではの面白さだと思っています。その施設の歴史や背景、地元の方の思いを知り、より良いものを作るために、皆で考えて目的を達成することに魅力を感じています。

仕事の上では人とかかわりも大事です。以前担当した工事がうまく進まず、一人で行き詰まっていたとき、地元や関係の方々がたくさん助けてもらったおかげで無事完成させられたことは、今も深く心に残っています。

私は、大学での「一つの土木構造物が人々の生活を支える」という学びを、自然災害から人々の暮らし・豊かさを守ることに活かしたいと思い、今の仕事を選びました。この先も、日々勉強して知識と自信を身につけ、皆さんの安心・安全な暮らしに貢献できるよう努めたいと思います。

元気ある県職員を募集 採用情報はこちら▼



けんちよう わか ちから
県庁の若い力



鈴木 宏奈
河川課 職種:土木職
採用:令和3年度

はっけん
ええとこ発見!ぎゅぎゅっと
シーズン
スタンプラリー Season2

観光・体験農園、農林漁家レストラン・民宿等をめぐるデジタルスタンプラリー。抽選で府県の特産品などが当たります。詳しくはWEBサイトをご覧ください。

参加方法:専用サイトで会員登録
時:~2月28日(金)
問:果樹園芸課
☎073-441-2900 FAX073-441-2909

ぎゅぎゅっとスタンプラリー



みつばち しゆく かた
蜜蜂を飼育している方へ

蜜蜂を飼育している方は、原則、毎年1月末までに飼育届を提出することが養蜂振興法で義務づけられています。

問:各振興局農業水産振興課、畜産課
☎073-441-2923 FAX073-431-0904

ぜい のうふ こうざふりかえ
税の納付は口座振替で

自動車税(種別割)・個人事業税の納付には、便利な口座振替をご利用ください。

問:各県税事務所



あか はね きょうどうぼきんうんどう
赤い羽根共同募金運動

寄付金は県内の社会福祉を目的とするさまざまな事業活動に役立てられます。皆様のご協力をお願いします。

時:~3月31日(月)
問:県共同募金会
☎073-435-5231 FAX073-435-5232

赤い羽根共同募金 和歌山



けんけい
県警から

①北朝鮮人権侵害問題啓発週間(12月10~16日)

国民的課題である拉致問題をはじめ、北朝鮮当局による人権侵害問題は、国際社会を挙げて取り組むべき課題です。すべての拉致被害者の一刻も早い帰国を実現するためにも、この問題について関心と認識を深めていくことが大切です。

問:県警察本部外事課
☎073-423-0110

法務省 北朝鮮
政府 拉致問題対策本部

②1月10日は「110番の日」
110番は、事件・事故発生時の「緊急通報電話」です。相談などは、最寄りの警察署か、警察相談窓口電話をご利用ください。

【警察相談窓口電話】
☎073-432-0110 又は #9110

問:県警察本部地域指導課
☎073-423-0110

せいしんしょうがいしゃ ほけんふくしてちよう へんこう
精神障害者保健福祉手帳の変更について

ジェイアールとう うんちんわりびき かいし
JR等の運賃割引が開始されます

問:県精神保健福祉センター ☎073-435-5194 FAX073-435-5193

「旅客鉄道株式会社等旅客運賃減額 第1種・第2種」欄が現在の手帳の様式に追加され、JR等の運賃の割引が令和7年4月から開始されます。県では、令和6年12月交付分から新様式での交付を開始します。

◆旧様式手帳への追加手続き
市町村の障害福祉担当窓口か各振興局健康福祉部保健課(申本支所は保健環境課)の窓口まで手帳を持参ください。「旅客鉄道株式会社等旅客運賃減額 第1種・第2種」のスタンプを押印することで割引が受けられます。

◆割引を受ける場合は写真が必要です
現在お持ちの手帳に写真の添付がなく、割引を受けることを希望される方は、お住まいの市町村の障害福祉窓口へ写真とお持ちの手帳を持参して再交付を申請してください。再交付の手続きには約1カ月程度かかります。

◆割引制度について
詳しくはJRまたは各鉄道会社へお問合せください。

けんりつさんぎょうじゆつせんもんがくせいと
県立産業技術専門学院生徒

時:1月25日(土)9:30~
場:和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)

対:【普通課程】高校卒業(見込)者・離転職者※理容科のみ中学校卒業(見込)者も可
【短期課程】軽度の知的障害のある方

定:各科数人~十数人程度
費:普通課程のみ2,200円
願書配布:申込先、ハローワーク

申:1月10日までに令和6年度高校卒業予定の方は在籍学校、それ以外の方および短期課程希望者はハローワーク

問:和歌山産業技術専門学院
☎073-477-1253
FAX073-477-1254

田辺産業技術専門学院
☎0739-22-2259
FAX0739-22-3123




けんりつ いりよう
県立こころの医療センター
かんごし
看護師

時:【基礎能力試験】1月24日(金)
【面接】2月4日(火)

場:県民文化会館(和歌山市)
採用予定人数:数人程度

願書配布:申込先、WEBサイトなど

申・問:郵送、持参で12月9日~1月6日に県立こころの医療センター
〒643-0811有田川町庄31
☎0737-52-3221 FAX0737-52-5571



いりようかんけいしゃ とどけで
医療関係者の届出

すべての医師・歯科医師・薬剤師、業務に従事する保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士の方は、法定の届出票を1月15日までに就業地を管轄する保健所(医師・歯科医師・薬剤師は住所地を管轄する保健所でも可)に紙で提出、もしくは、医療機関等で取りまとめのうえ、厚生労働省の「医療従事者届出システム」にて提出してください。

問:各保健所(支所)、医務課
☎073-441-2600 FAX073-424-0425
薬務課
☎073-441-2660 FAX073-433-7118

そうだん
相談

はったつしょうがいじ しゃ じゆんかいそうだん
発達障害児・者 巡回相談

時・場:①1月16日、2月20日、3月27日の木曜 橋本保健所②1月17日、2月21日、3月21日の金曜 御坊保健所③2月13日(木) 新宮保健所④1月9日、3月13日の木曜 新宮保健所申本支所
いずれも11:00~16:00

申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、参加希望日を参加希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス
☎073-413-3200 FAX073-413-3020

✉polaris@jtw.zaq.ne.jp
和歌山県発達障害者支援センター



しけん
試験

いくきゅうとうにんきつしきしよくいん
**育休等任期付職員、
農林技術専門員**
のうりんぎじゆつせんもんいん

時:1月19日(日)
申・問:インターネットで12月6日~1月6日までに県人事委員会事務局
☎073-441-3763
FAX073-433-4085

※詳しくは試験案内を要確認



きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第5・6回)

時:【第5回】2月9日【第6回】2月16日
いずれも日曜9:30~

場:和歌山市、橋本市、田辺市(受験票で通知)
費:甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円

願書配布:申込先、危機管理消防課、振興局地域づくり課、消防本部

申・問:郵送(簡易書留)、インターネット、持参で12月16~23日(郵送は12月23日消印有効)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369 FAX073-425-1996

消防試験研究センター



ぼしゆう
募集

しちようそんりつがっこう けんりつがっこう
**市町村立学校、県立学校の
補充講師登録**
ほじゆうこうしどうろく

区分:講師、事務職員、栄養士
対:それぞれに必要な資格・免許を有する方

申・問:郵送、持参で申込書(申込先、WEBサイトで配布)を12月25日までに

【小中学校】
①紀北教育事務所(有田地方以北)
☎073-441-3655 FAX073-424-8877
②紀南教育事務所(日高地方以南)
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
☎0739-26-3100 FAX0739-26-3558

【県立学校】教職員課
☎073-441-3660 FAX073-441-3678



おんやく ようせいこうざちゆうきゅう
音訳ボランティア養成講座(中級)

県点字図書館の蔵書・資料を音訳するボランティアを養成

時:1月21日~2月25日 全5回 いずれも火曜13:30~15:30

対:次のすべてを満たす方
①県内に在住・在勤・在学
②音訳経験3年以上
③県点字図書館での音訳未経験

場:ビッグ愛(和歌山市)
定・費:15人(選考)838円

申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで申込書(申込先、WEBサイトで配布)を1月6日までに県点字図書館
〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731

✉wakaten@wakaten.jp
和歌山県点字図書館

しよくぎょうくねんじゆこうせい
職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得

科目:①パソコン・総務経理事務科2②パソコン事務基礎科③CAD・エンジニア科④OA事務・Web科2

※詳しくはWEBサイトを要確認

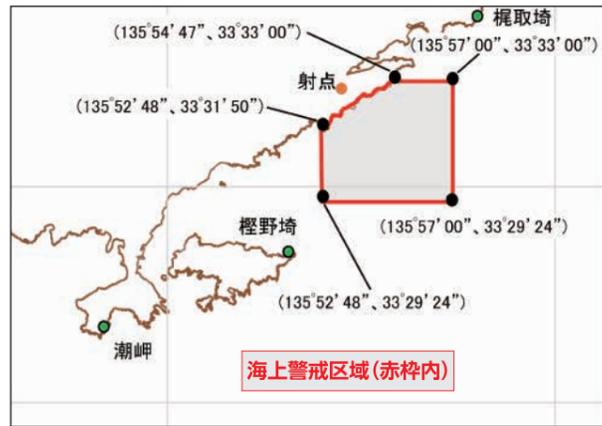
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
和歌山労働局 職業訓練



カイトロケット 2号機打上げの際には、

周辺の陸上・海上の制限区域
(警戒区域)は、進入禁止となります

問:成長産業推進課 ☎073-441-2354 FAX073-432-0180



海上警戒区域
警戒時刻:打上げの概ね2時間前
解除時刻:ロケット打上げの数分後

カイトロケット2号機の打上げが2024年12月14日(土)11:00~11:20頃(予備日:12月15~27日)に予定されています。打上げ前後の警戒時刻においては、周辺の陸上・海上の制限区域への進入は禁止となります。制限区域内への人、ドローン、船やヘリコプターの進入が確認された場合には、打上げができなくなりますので皆さまのご協力をお願いします。

※当日、打上げ見学場周辺では駐停車禁止の交通規制が実施されます
※見学場のチケットをお持ちでない方は見学場付近にはお越しにならず、ご自宅やオフィシャルPVパートナーの会場等でYouTube無料配信をご覧ください



陸上警戒区域
警戒時刻:1日前 9:00~(場所によっては2日前 9:00~)
解除時刻:ロケット打上げの概ね15分後
(場所によっては概ね1時間後)

生活衛生課から

①ノロウイルス食中毒を防ぎましょう
年間を通じて発生していますが、12~1月がピークになる傾向があります。予防のポイントをしっかり守り、ノロウイルス食中毒を防ぎましょう。

【予防のポイント】
●手洗いは有効な予防方法

- 食品は十分な加熱を
- 調理器具の洗浄・消毒
- ふん便や嘔吐物の適切な処理

問:生活衛生課
☎073-441-2624
FAX073-432-1952



②調理師業務従事者の届出
今年度は届出の年です。調理業務に従事する調理師の方は、12月31日現

在の状況の届出が必要です。
申・問:WEBサイトで案内する届出方法で1月1~15日に関西広域連合本部事務局

〒530-0005大阪市北区中之島5-3-51
☎06-4803-5669
FAX06-6443-7566



今月の催し 県立施設

展は展示 ㊦はイベント

の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生は入館無料)

和歌山ミュージアムコレクション



施設無料開放日のご案内

県立博物館:12月8日(日)、1月5日(日)
県立近代美術館:11月26日(火)~12月22日(日)
県立自然博物館:12月25日(水)、1月29日(水)
紀伊風土記の丘:12月1日(日)、1月4日(土)

県立近代美術館 * ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

※12月23日(月)から3月31日(月)まで空調改修工事のため休館します

展 コレクション名品選 開催中~12月22日(日) ※無料

県立自然博物館 * ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001海南市船尾370-1

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3

両生・は虫類の標本を作ってみよう

1月12日(日)13:00~16:00
対・定:小学3年生以上(小学生は保護者同伴)15人 [抽選]
申:~12月22日

裏方探検ツアー

1月25日(土)10:00~12:00
対・定:小学5年生以上(小学生は保護者同伴)15人 [抽選]
申:~1月4日

県立博物館 * ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3
11月26日(火)~12月6日(金)は展示替のため休館

展 世界遺産登録20周年記念特別展「聖地巡礼-熊野と高野-」第Ⅳ期「熊野信仰の美と荘厳-熊野速玉大社の神像と古神宝-」
12月7日(土)~1月19日(日)



植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211岩出市東坂本672

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜、水曜、12/28~1/3

12月の花ごよみ シクラメン、ポインセチア、洋ラン、ビオラ、ハボタン、ツバキ・サザンカ

水彩画教室 12月8日、1月12日いずれも日曜9:30~12:00
定・費・申:各10人 [先着順] 1,000円 事前申込

箏・初春のしらべ 1月4日(土)13:30~14:30

片男波公園万葉館・健康館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜、12/29~1/3

企画展「万葉集を綴るカリグラフィーとペーパーアートの世界展(フランス額装作品同時展示)」
開催中~令和7年1月13日(祝)

ペーパークラフト

①お花で飾った写真立て
②可愛いご祝儀袋
①12月22日(日)10:00~、11:15~ 各1時間
②12月22日(日)13:30~、14:45~ 各1時間
対・定・費・申:小学生以上 各回8人 [先着順] 1,000円 事前申込



紀伊風土記の丘 * ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00~16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜、12/29~1/3

学芸員講座⑤「高野3」 1月12日(日)13:30~15:30
対・定・費・申:小学生以上 30人 [先着順] 100円 12月20日~

学芸員講座⑥「岩橋千塚26」1月19日(日)13:30~15:30
対・定・費・申:小学生以上 30人 [先着順] 100円 12月27日~

①ハニワづくり②まが玉づくり
1月4・18日いずれも土曜①13:30~②14:30~
対・定:小学生以上 ①②あわせて各日15人 [先着順]
費・申:①350円②300円 12月20日~

県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜、毎月第2木曜、12/29~1/4

中高生読書まつり ビブリオバトル、POPコンクール表彰式
12月15日(日)11:00~16:00
定:200人 [先着順]

おはなし会(読み聞かせや紙芝居)
12月14・21・28日いずれも土曜14:00~
対:乳幼児とその保護者

デイトム・コンサート 1月10日(金)12:00~12:30
定:200人 [先着順]

みんなでシネマ(映画上映会)
12月19日(木)10:00~、25日(水)15:00~
定:200人 [先着順]

県立紀南図書館 ☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773
〒646-0011田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センター Big-U内)

9:00~19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜、毎月第2木曜、12/29~1/4

おはなし会(読み聞かせや紙芝居)
12月15日(日)10:30~11:30、1月5日(日)11:00~11:30
定:33人 [先着順]

動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251紀美野町国木原372

10:00~17:00 休館/火曜、12/29~1/3

犬・猫の飼育方講習会・譲渡会
①12月22日(日)、1月12日(日)・17日(金)・26日(日)
②12月19日(木)いずれも11:00~
場:①動物愛護センター②岩出保健所(岩出市)
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。
※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

南紀熊野ジオパークセンター ☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191
〒649-3502串本町潮岬2838-3

9:00~17:00 休館/12/29~1/3

南海トラフ巨大地震の最新の研究成果 講演会
1月14日(火)13:30~15:00
定・申:50人 [先着順] 12月2日~1月8日
※一時保育は12月27日までに要予約(5人先着)

ワンダフルスポット

まいちゃんがおでかけスポットを紹介!



道の駅 四季の郷公園

長年地元で親しまれてきた公園が、2022年4月に道の駅として新たにグランドオープン。公園中央部の新しくなった遊具をはじめ、見晴らしの丘やつき山の遊び場などの遊び空間が大人気です。他にも水の市場(農産物直売所)や火の食堂(地域食材レストラン)、炎の囲炉裏(BBQ広場)などがあり、大人から子どもまで楽しみ方も多彩です。



身近な自然をおもいきり体感!



▲ゆったり憩える火の食堂

◀見晴らしの丘からは、里山の自然が一望

施設情報

和歌山市明王寺479-1

産直棟 ☎073-499-4370

営業時間:【平日】10:00~17:00

【土日祝日】9:00~17:00

定休日:年末年始(12/31~1/2)

※駐車場・レストラン棟トイレ・屋外トイレ・公園自体は24時間開放しています。



深山砲台跡

明治時代に築かれた由良要塞の一部で、友ヶ島の砲台群と同時期に建設され、構造もよく似ています。現在は、歴史と自然を感じることができるハイキングコース(自然の小径)として親しまれています。展望台からは、友ヶ島や紀淡海峡が一望できます。



大友ヶ島に渡れなくてき!



施設情報

和歌山市深山

※ハイキングコース

所要時間:約60分



和歌山マリーナシティ~名草大橋付近

歩道が整備されており、サンブリッジ・浜の宮ビーチから見える海やヨットハーバーなどのキレイな景色を見ながらウォーキング・ランニングなどを楽しめます。

※車でお越しの際は、和歌山マリーナシティなどの駐車場をご利用ください。



海辺の景色に感動!



大阪・関西万博 シティドレッシング

わかやまを万博カラーに!!!!

来年4月13日からいよいよ「大阪・関西万博」が開幕します。今回の「大阪・関西万博」は和歌山県も主役です。県では、イベントやキャンペーンなどを実施し万博を盛り上げていきます。

●シティドレッシング

この冬、わかやまを万博カラーの赤と青に彩ります!シティドレッシングとは街中を装飾し、イベントを盛り上げる取組です。

期間:令和7年2月末頃まで(予定)

※シティドレッシングと併せたフォトコンテストも実施予定!

●大阪・関西万博入場チケットのプレゼントキャンペーン

万博推進課公式Instagramのフォロー&投稿へいいねをしていただいた方に抽選でチケットのプレゼントキャンペーンを実施中。



大阪・関西万博公式キャラクター ミヤクミヤク ©Expo 2025

詳しくは万博推進課公式Instagramをチェック!

みんなで万博を盛り上げていきましょう!!!

問:万博推進課 ☎073-441-2703 FAX073-432-4410

万博推進課公式Instagram→



令和6年度 名匠表彰

地域社会における伝統的な技術文化の向上発展に顕著な功績があった方を表彰しました。



福形 泰緒氏(位牌製作)高野町在住

問:文化芸術課 ☎073-441-2050 FAX073-436-7767

人権連載の気づき

障害のある人への「合理的配慮の提供」

問:障害福祉課 ☎073-441-2532 FAX073-432-5567

日常生活で提供される設備やサービスは、障害のない人が簡単に利用できても、障害のある人にとっては利用が難しく、その結果、活動が制限されてしまう場合があります。障害のある人から、活動を制限するバリアを除くための何らかの対応を求められた場合、負担が重すぎない範囲でサービスなどの変更や調整をすることを「合理的配慮の提供」といいます。「障害者差別解消法」、「和歌山県障害者差別解消条例」により、行政機関等と事業者が提供義務が課されています。(事業者の義務化は令和6年4月1日から) 「合理的配慮の提供」とは、段差に携帯スロープを渡すなどの環境配慮、店内での買物・移動を手伝うなどの人的支援、筆談・読み上げ・手話等の意思疎通支援、書類の代筆などのルールの柔軟な変更を行うことです。また、障害のある人に対する「不当な差別的取扱」の禁止も定められています。

障害を理由とする差別についてお困りの場合は、障害福祉課、各振興局総務福祉課等に相談ください。

相談窓口のほか障害者差別について詳しくはこちら



広報番組のお知らせ

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



テレビ テレビ和歌山 **WTV**

きのくに21 日曜 9:30・[再] 18:00

12月 1日 梅干しで元気!

12月 8日 11月5日「世界津波の日」

12月15日 ふれあい人権フェスタ2024

12月22日 紀の川エリア観光サイクリング

県民チャンネル 月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド 毎月最終金曜 19:30



ラジオ 和歌山放送 **WBS**

みんなを笑顔に! 和歌山県政 日曜 18:30

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:45

県庁だより 毎日 11:40・[再]月~金18:00



インターネット YouTube

和歌山県公式チャンネル

県の施策や魅力、きのくに21を動画で配信



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

5本指靴下 TG綿
スタンダードクルー

肌触りの良い綿素材で履き口に
ゴム糸を使用しないのにずれ
落ちにくい5本指ソックスです。



ニッテイド株式会社 ☎073-492-0077

抽選で**10名様にプレゼント!**

12月20日(金) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想、[23-25cm・サーモンピンク]または[25-27cm・デニム空]のどちらか一つを記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要) 広報課「プレミアム和歌山」係へご応募ください



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問: 広報課

県民の友最新号

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

知事メッセージ

県内全市町村で 小中学校の 給食費無償化実現



少子高齢化の進む日本。昨年生まれた赤ちゃんは過去最低の72万7千人余。私が生まれた1956年は166万5千人でした。母数が減っていますから、出生率を上げててもこどもの数は当面減り続けます。

この大きな流れを止めることはできませんが、子育て世帯を経済的に支援することで人口減少に歯止めをかけたいとの思いで、給食費の無償化に挑戦してきました。本来は、政府が全国規模で行うべきで、知事会や関西広域連合を通じて強く要望してきました。ようやく、文科省が実態調査に乗り出しましたが、まだまだ時間がかかりそうです。

私の選挙公約でしたので、厳しい財政状況ではありますが、これまでの予算を見直して、今年10月から県内全市町村で実現。保護者の負担する給食費について、県と市町村がそれぞれ2分の1補助をすることで家計の負担がゼロになりました。

これまで、19の市町村では無償化を実施していましたが、今回の補助制度を利用して県内の小中学校すべてで無償化が実現(全校で給食を実施していない和歌山市の中学校を除く)。県立の特別支援学校も無償になります。

国会議員として活動中に、小学校の先生に「給食費を払っていない家庭の子どもが給食のお代わりを遠慮する。」と聞いて、和歌山の子どもにそんな思いをさせないと誓ったのが原動力でした。給食費を集める学校現場や行政のコストもゼロにできます。

来年度の県財政も厳しい状況には変わりありませんが、政府が給食費無償化に取り組むまでは歯を食いしばって続けていきたいと考えています。県民の皆さん、応援よろしくお願ひ申し上げます。

和歌山県知事 岸本 周平

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値

80

・古紙/パルプ配合率 70%以上
・塗工量 30g/m以下



この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。

広告